

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村石 孝子
	全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3522
事務事業名	4236 まちづくり推進事業											
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課											
施 策	16023100 良好な景観要素の保全と育成の推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	080405 土木費・都市計画費・まちづくり推進費										
	事業	010000 まちづくり推進事業										
事業目的						事業概要・効果						
歴史的・文化的資産である蔵の町並みをいかした、住みよい活力あるまちづくりを推進する。						<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物を活かしたまちづくりのため、「須坂市歴史的建造物」への登録及び「須坂市歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金」の交付を行う。 ・蔵の町並みにふさわしい景観の維持・保存のため、重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組む。 						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組んだ	1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組む
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組む	1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組む
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組む	1 歴史的建造物審査会、建造物登録、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金 2 重要伝統的建造物群保存地区の選定に取り組む

指標名	須坂市歴史的建造物の累計登録数						
算式						単位	箇所
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	3	3	3	3	3	
	実績						
指標選定の理由	歴史的建造物審査会にて、歴史的建造物の維持、保存、活用のための方策等について検討し、その結果歴史的建造物の活用が図られ、建造物の維持にもつながるため。						
最終年度目標の根拠	歴史的建造物審査会にて、歴史的建造物の維持、保存、活用のための方策を検討し、実際に活用された建造物の数の累計を根拠とする。						
指標名	歴史的建造物を活用した新たな施設数（累計）						
算式						単位	箇所
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		5,542	5,459
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		5,542	5,459
人員数(人)	正規職員	0.7	0.6
	嘱託職員	0.1	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	4,877.6	4,180.8
	嘱託職員	314.9	314.9
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,192.5	4,495.7
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		10,734.5	9,954.7

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	16	歴史的建造物審査会謝礼16
10節 需用費	123	消耗品費73、燃料費50
12節 委託費	47	歴史的建造物登録銘板作成47
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	5,000	歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金5,000
その他	356	旅費2、手数料65、通信1、保険料22、公課費7

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	49	歴史的建造物審査会謝礼49
10節 需用費	245	消耗品費125、燃料費70、修繕料50
12節 委託費	72	歴史的建造物登録銘板作成72
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	5,000	歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金5,000
その他	93	旅費68、郵便料2、手数料23

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	歴史的建造物を活用したまちづくりは、市と住民が協力し実施していくことが必要。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	歴史的建造物の登録は、目標数を定め進めてきている。引き続き登録件数が増えるよう事業を行う。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	補助対象に関しては、申請書類を厳正に審査し金額を確認している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

「歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金」により、歴史的建造物の維持・保存・活用が図られている。なお、交付にあたり厳正に審査をし決定している。重伝建の取組では、補助制度等について今後検討を進める。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント	
歴史的建物が老朽化により解体や建替え、世代交代やライフスタイルの変化により減少が進んでいるため、重伝建の選定に向けた取組みに合わせ、保存・活用を進める必要がある。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
重伝建の選定に向けた取組みと合わせ、歴史的建造物の保存・活用の取組みを進める必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	